

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、膠原病リウマチ内科では、下記「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」を行っています。2023年4月に、新しく遺伝子の解析を行う外部委託機関として (株) タカラバイオ、(株) 東芝技術統括部、東北メディカル・メガバンク機構を追加しました。2023年3月以前に研究にご協力いただいた方の検体も、同機関で解析いたします。

この新たな外部委託機関での遺伝子解析の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「新たな外部委託機関での遺伝子解析に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究

[研究対象者]

「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授）への協力に、2023年3月以前にご同意いただいた方：厚労省研究班（難治性血管炎に関する調査研究班）で過去に実施した各臨床研究（JMAAV、RemIT-JAV、RemIT-JAV-RPGN、RemIRIT）にご参加され、ゲノムDNAと臨床情報の提供にご同意いただいた方になります。

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血液から抽出したゲノムDNA

診療情報等：ゲノムワイド関連解析結果

[利用の目的] 遺伝子解析研究

抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎に関連する遺伝子について、解明することを目的としています。

[研究体制]

厚労省研究班（難治性血管炎に関する調査研究班）で過去に実施した各多施設共同臨床研究（JMAAV、RemIT-JAV、RemIT-JAV-RPGN、RemIRIT）で収集したデータと遺伝子解析結果を、筑波大学、合同会社 H. U. グループ中央研究所、国立医薬品食品衛生研究所で解析します。

[新たな外部委託機関及び責任者] (営利企業との共同：無)

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、遺伝子を解析するために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ()

(株) タカラバイオ：中尾功一

(株) 東芝 技術統括部：島田太郎

東北メディカル・メガバンク機構：山本雅之

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2029年2月20日までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 **寄附部門講師 樋口智昭**

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 篠崎

電話：03-3353-8111 (内線34325) (応対可能時間：平日9時～16時)

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、膠原病リウマチ内科では、下記「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」を行っています。2021年1月に、新しく遺伝子の解析を行う共同研究機関として国立医薬品食品衛生研究所を追加しました。2021年1月以前に研究にご協力いただいた方の検体も、同研究所で解析いたします。

この新たな共同研究機関での遺伝子解析の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「新たな共同研究機関での遺伝子解析に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究

[研究対象者]

「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・講座主任）への協力に、2021年1月以前にご同意いただいた方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：なし

診療情報等：ゲノムワイド関連解析結果

[利用の目的] 遺伝子解析研究

抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎に関連する遺伝子について、解明することを目的としています。

[新たな共同研究機関及び研究責任者] (営利企業との共同： 無)

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、遺伝子を解析するために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ()

国立医薬品食品衛生研究所 副所長 斎藤嘉朗 (2021年1月に新たに追加した施設)

[利用期間] 2021年2月より **2029年2月20日** までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 **寄附部門講師 樋口智昭**

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 篠崎

電話：03-3353-8111 (内線34325) (応対可能時間：平日9時～16時)

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、膠原病リウマチ内科では、下記「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」を行っています。2018年12月に、新しく遺伝子の解析を行う共同研究機関として[合同会社 H.U. グループ中央研究所](#)を追加しました。2018年12月以前に研究にご協力いただいた方の検体も、同研究所で解析いたします。

この新たな共同研究機関での遺伝子解析の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「新たな共同研究機関での遺伝子解析に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究

[研究対象者]

「抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究」（研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・講座主任）への協力に、2018年12月以前にご同意いただいた方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：DNA

診療情報等：なし

[利用の目的] 遺伝子解析研究

抗好中球細胞質抗体 (ANCA) 関連血管炎に関連する遺伝子について、解明することを目的としています。

[新たな共同研究機関及び研究責任者] (営利企業との共同：有)

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、遺伝子を解析するために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ()

[合同会社H.U. グループ中央研究所](#) 事業連携推進部 部長 林浩志 (2018年12月に新たに追加した施設)

[利用期間] 2019年12月より **2029年2月20日**までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体には[匿名化処理を行い](#)、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 **寄附部門講師 樋口智昭**

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 篠崎

電話：03-3353-8111 (内線34325) (応対可能時間：平日9時～16時)